ONSEN KARTE

温泉カルテ

〔施設名〕花菱ホテル

BEPPU ONSEN G MEN べっぷ温泉Gメン SINCE 2005 Beppu Haito ONSEN Quality Assurance Association

温泉の利用情報

平成18年10月現在 施設申告
〔浴槽名〕幸の湯

循環	有	理由：温度を下げるため
加温	無	
加水	有	理由：適温に冷すため 加水程度：源泉率およそ99%、溶存物質合計（浴槽）2,426mg/kg ※源泉率：下記の源泉及び浴槽の成分分析結果から以下の式で算出しております。季節等によって変動しますのであくまで参考としてください。また、時間経過や冷却により源泉の成分総量が減少する場合があります。 源泉率(%)＝(浴槽内分析値)÷(源泉分析値)×100
入浴剤及び殺菌剤	無	その他の薬剤：スケール付着防止のため、燐酸系薬剤を使用しています。
その他	無	源泉所有者：自家源泉　飲泉許可：無

お湯の感覚評価

評価実施員 べっぷ温泉Gメン
評価実施日 平成18年9月9日
評価場所 男湯大浴場

■お湯の特徴：別府温泉北浜エリアを代表する本格的食塩泉

■お湯の個性：＊温泉の多様性を表現するものであり、この温泉を飲むことはできません。

つるつる感（弱〜強）　酸味（弱〜強）　苦味（弱〜強）　塩味（弱〜強）　甘味（弱〜強）

泡つき（弱〜強）　硫黄臭（弱〜強）　モール・油臭（弱〜強）　その他の温泉臭（弱〜強）　珍しさ（弱〜強）

■お湯の色：薄緑色薄濁

透明感　にごり感

クリアーさ　濃厚さ

■浴感と成分の解説：

薄緑色でわずかに濁った湯で、明確な塩味と弱い甘味、苦味がある。また、モール泉の香りもかすかに香る。重曹分が原因と思われるつるつる感が少々感じられる。湯上がりには食塩成分により保温効果をはっきり感じ取ることが出来る。

浴槽内・源泉の温泉分析情報

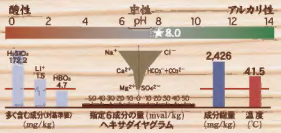
浴槽の情報（幸の湯）

■泉質：ナトリウム―塩化物・炭酸水素塩泉に相当

単純温泉／二酸化炭素泉／炭酸水素塩泉／★塩化物泉／硫酸塩泉／含鉄泉／含銅・鉄泉／含アルミニウム泉／硫黄泉／酸性泉／放射能泉

★：表示用新泉質

■成分値



■浴槽容量：26,000リットル
■温泉投入量：2,000リットル／時
■浴槽までの距離：40m
■浴槽湯の交換頻度：1日に1回
■レジオネラ：検出されず（平成18年3月29日）

測定年月日 平成18年8月9日

源泉の情報（花菱ホテル）

■泉質：ナトリウム―炭酸水素塩・塩化物泉

単純温泉／二酸化炭素泉／★炭酸水素塩泉／塩化物泉／硫酸塩泉／含鉄泉／含銅・鉄泉／含アルミニウム泉／硫黄泉／酸性泉／放射能泉

★：表示用新泉質

■成分値

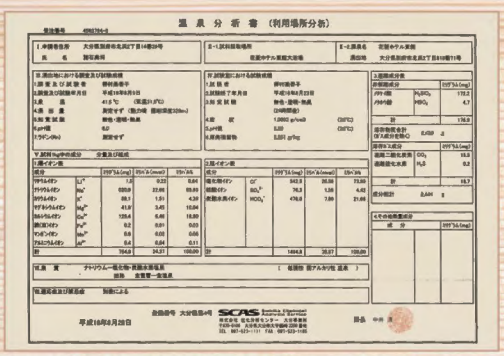
※グラフ中の ― は"温泉の定義"ラインです。1つでもこの線を超えれば"温泉"です。

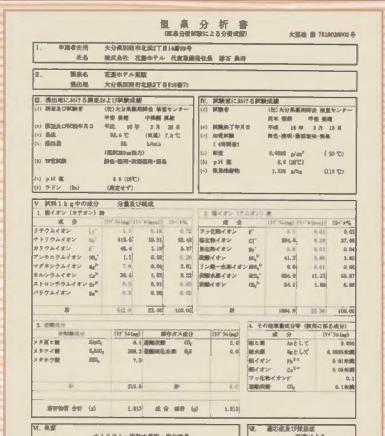
■湧出量：3,600リットル／時
■源泉温度：56.6℃
■掘削深度など：320m　動力
■掘削年月日：昭和18年1月23日

測定年月日 平成18年2月28日

数値の見比べ方のポイント

●浴槽と源泉の「泉質」が同じであれば、源泉に近い泉質のお湯に浴槽で浸かっていることになります。
●泉質や成分が異なっている場合は、加水が主な原因と考えられます。「温泉の利用情報」の「源泉率」を参考にしてください。


温泉分析書（利用場所分析）


温泉分析書

浴用の適応症	きりきず、やけど、慢性皮膚病、虚弱児童、慢性婦人病、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え症、病後回復期、疲労回復、健康増進
浴用の禁忌症	急性疾患(特に熱のある場合)、活動性の結核、悪性腫瘍、重い心臓病、呼吸不全、腎不全、出血性疾患、高度の貧血、その他一般に病勢進行中の疾患、妊娠中(とくに初期と末期) ※適応症、禁忌症は、浴槽の分析結果に基づいて記載しております

浴用上の注意事項

●入浴中は安静にし、入浴後は休息をとる。
●熱い温泉に息に入るとめまい等を起こす事があるので十分注意すること。
●入浴時間は、はじめ3〜10分が良い。
●最初の数日間は、入浴回数を1日1回とし、その後1日2〜3回までとする。
●入浴をはじめて3〜7日後に「湯あたり」が現れることがある。その時は1〜2日休浴して再び入浴をつづける。
●温泉治療に必要な期間は2〜3週間である。
●原則として、次の疾患の者は高温浴(42℃以上)を禁忌とする。(高度の動脈硬化症・高血圧症・心臓病)
●入浴後は、身体に付着した温泉の成分を水で洗い流さないこと。(湯ただれを拭こしやすい人は入浴後、真水で身体を洗うか、拭取る)
●食事の直前、直後の入浴は避けることが望ましい。
●飲酒しての入浴は特に注意すること。

別府八湯温泉品質保証協会

(社)別府市観光協会 認証